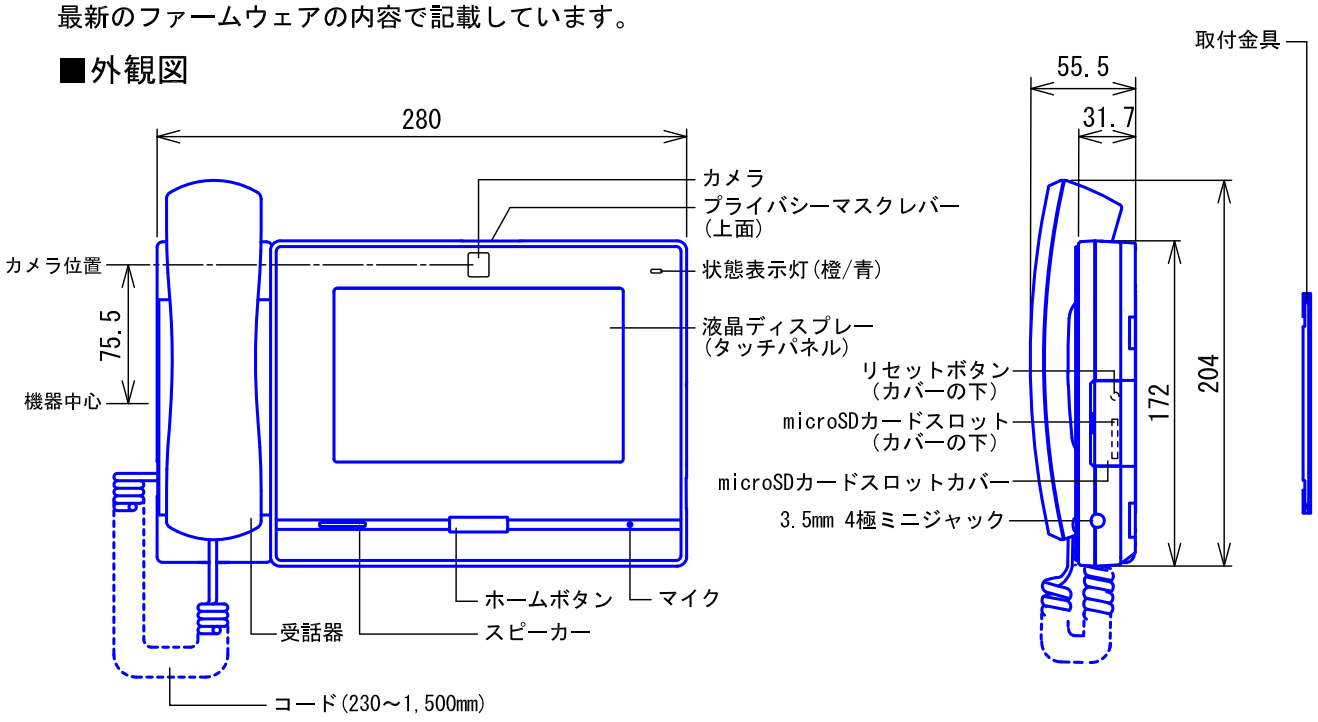
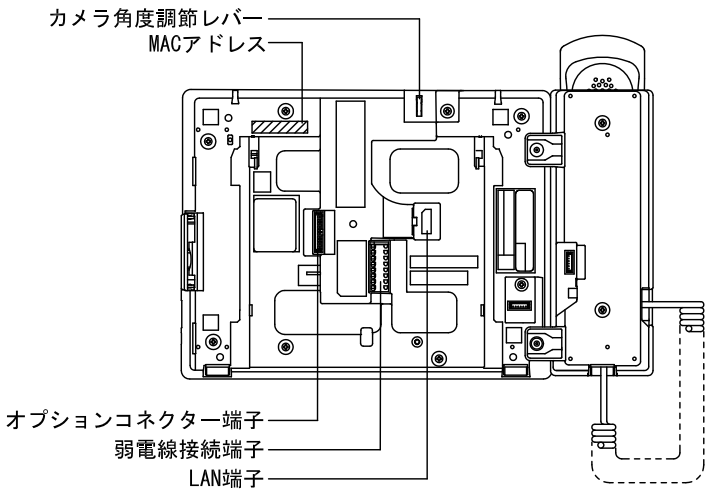
最新のファームウェアの内容で記載しています。

■外観図



〈裏面〉



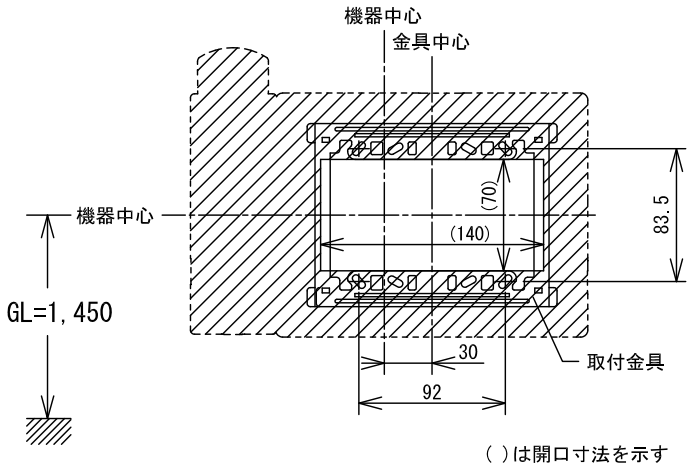
■仕様

電源	PoE(IEEE802.3af Class 0)	プロトコル	IPv4、IPv6、TCP、UDP、SIP、HTTP、HTTPS、RTSP、RTP、RTCP、IGMP、MLD、SMTP、SFTP、DHCP、NTP、DNS
消費電流	待受時:66mA 最大時:155mA		
通話方式	自動交互通話/交互通話(プッシュトーク時) (受話器同士の通話のみ同時通話)	暗号化方式	TLS1.2
		パケット配信方式	ユニキャスト、マルチキャスト
ディスプレー	7型TFT液晶ディスプレー WVGA 800×480(約115万画素)	アドレス帳登録端末数	500端末(システム拡張設定時:9998端末)
		使用周囲温度	0～40℃
カメラ	1/4型CMOS VGA 640×480(約30万画素)	形状	卓上・壁取付両用型
		適合ボックス	JIS3個用スイッチボックス
LAN	イーサネット(10BASE-T、100BASE-TX) Auto MDI/MDI-X対応	材質	難燃性PC＋ABS樹脂
		色調	フラネルブラック(N2 近似マンセル値)
音声コーデック	G.711(μ-law, A-law)、G.722	質量	約1.1kg(卓上台使用時：約1.3kg)
動画コーデック	H.264/AVC、Motion-JPEG	備考	ONVIF profile S対応

品名	モニター付インターホン端末	図名	外観図/仕様			単位	mm	作成	2021年8月18日
品番	IX-MV7-HB	図番	I58518-1-8	頁	1/8	改訂	3	アイホン株式会社	

●取付方法

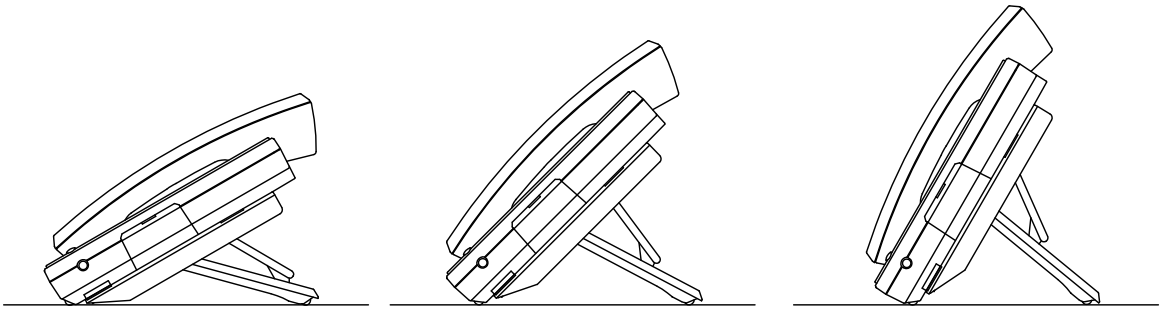
・壁取付



( )は開口寸法を示す

・卓上取付(卓上台使用)

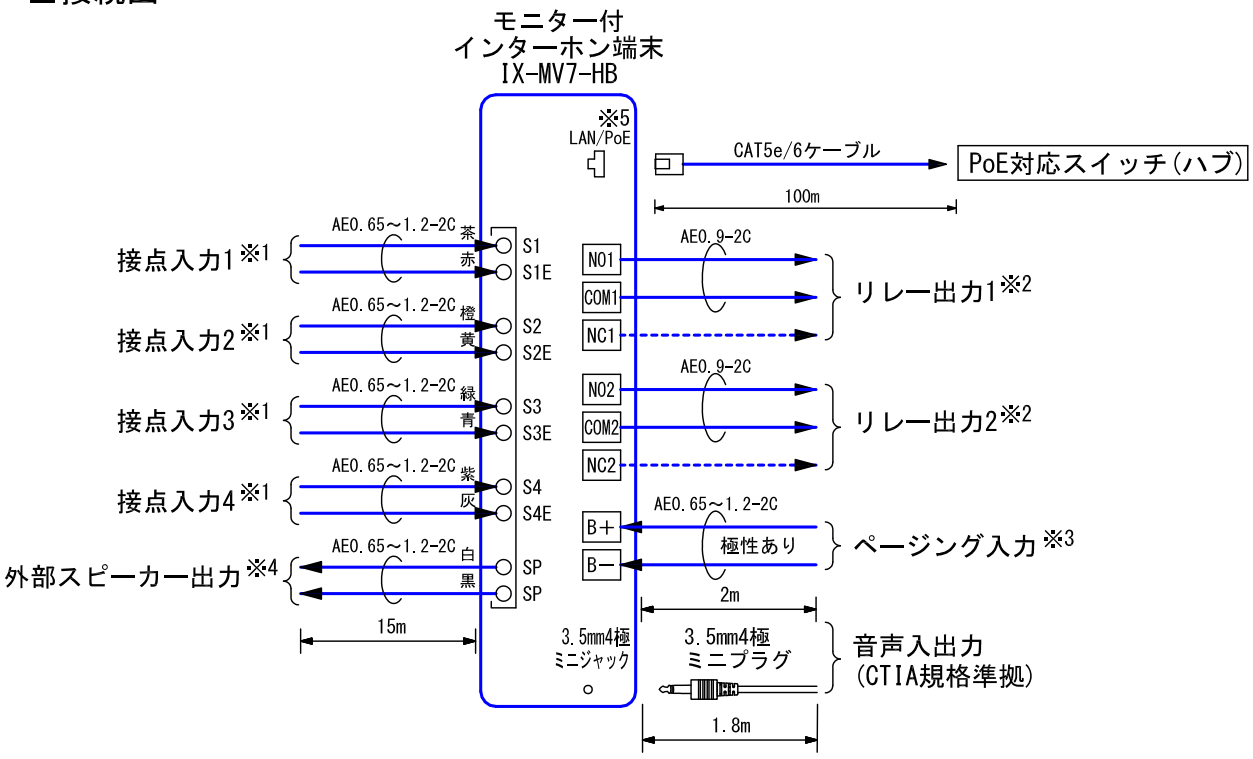
※卓上台は同梱



30°　45°　60°

品名	モニター付インターホン端末	図名	外観図			単位	mm	作成	2018年10月15日
品番	IX-MV7-HB	図番	I58518-2-8	頁	2/8	改訂	1	アイホン株式会社	

■接続図



※1. 接点入力仕様

入力方式	無電圧メーク接点またはブレーク接点 起動信号のみ検出方式
検出確定時間	200msec～600secの間で設定可能
接点抵抗値	メーク時：700Ω以下　ブレーク時：3kΩ以上
端子短絡電流	10mA以下
端子間電圧	DC5.5V以下(端子間開放時)

※2. リレー出力仕様

出力方式	無電圧メーク接点(NO)またはブレーク接点(NC)
端子間電圧	AC24V，1A(抵抗負荷) DC24V，1A(抵抗負荷) 最小過負荷(AC/DC)：100mV，0.1mA

※3. ページング入力仕様

入力インピーダンス	600Ω
入力音声レベル	50mVrms

※4. 外部スピーカー出力仕様

出力インピーダンス	8Ω
最大出力	0.5W

※5. IEEE802.3af

品名	モニター付インターホン端末	図名	接続図			単位	mm	作成	2023年2月2日
品番	IX-MV7-HB	図番	I58518-3-8	頁	3/8	改訂	3	アイホン株式会社	

■制約事項

- 端末を接続するスイッチ(HUB)はPoE給電機能付きを使用すること。
- パソコンによるシステム設定が必要。
  設定方法は、専用アプリケーション「システム支援ソフト」による設定とWEBブラウザーで端末にアクセスして設定するWEB設定の2つがあるが、最初にWEB設定で設定を行うと、システム支援ソフトへデータを移行することができない場合があるため、設定データの管理はシステム支援ソフトで行うことを推奨する。
- 自動交互通話方式の場合は、相手側の通話音/周囲環境などにより自然な会話ができない場合がある。
- ネットワーク環境やシステム構成、設定により、呼出着信時などに応答した場合に、通話を開始するまで時間がかかる場合がある。
- システム更新をしている間は、端末の操作はできない。
- アドレス帳に使用しない端末のデータを登録しないこと。使用しない端末のデータを登録すると、動作が遅延する。
- 録画録音の記録を行うにはSD規格に準拠した以下のmicroSDメモリーカード(市販品)が必要。

規　　格	対応記憶容量	フォーマット	スピードクラス
microSDHC メモリーカード	4～32GB	FAT32	SD スピードクラス10
microSDXC メモリーカード	64～128GB	exFAT	SD スピードクラス10 UHS スピードクラス1

- microSDメモリーカードは温度など使用環境に合ったものを選定すること。
- 通信ネットワークの機能追加などにより、端末のファームウェア更新で対応できず、正しく動作しない場合がある。その場合は、機器を交換する必要がある。

■ネットワークに関する制約事項

- インターネット(グローバルIPネットワーク)を介した接続をする場合は、VPNサービスによる接続が必要。
- 無線LANなどの無線通信はセキュリティや通信速度遅延などにより正常に動作しない場合があるため、有線LANを推奨。
- IPv4でDHCPによるIPアドレスの自動割り振りを行う場合は、DHCPサーバーで各端末に固定のIPアドレスを割り振るように設定すること。
- IPv6でステートレス自動設定によるIPアドレスの自動割り振りを行う場合は、RAを送信できる機器のプレフィックスを変更しないようにすること。
- IPv6でDHCPによるIPアドレスの自動割り振りを行う場合は、DHCPサーバーで各端末に固定のIPアドレスを割り振るように設定すること。端末のDUIDは「00030001＋MACアドレス」。
- 納入先のネットワーク管理状況に応じて、ネットワーク管理者との打合せや設定作業が必要になる。
- ネットワーク環境により、動作に遅延が発生する場合がある。
- ネットワークの環境などにより音声、映像の途切れや遅延、フレームレート低下など正常に動作しない場合がある。
- 本システムに使用するプロトコルに対応していること。
- 音声、映像のデータサイズは機器1台あたり下記のようになる。
  G.711(μ-law, A-law)、G.722：64kbps×2(通話時)、64kbps×ページング発信端末数(ページング時)
  H.264：32kbps～2048kbps(ONVIFに対応した他社製品との通信時は32kbps～8192kbps)
- IPv4の端末とIPv6の端末は同一システム内で混在できない。
- WEB設定のネットワークカメラ検索や映像や音声にマルチキャストを使用する場合はIGMPv3/MLDv2を拒否されない環境が必要。

■機能一覧

- 呼出機能
  - ・個別呼出……特定の1端末に対して呼出を行う
  - ・グループ呼出……特定のグループに属する端末に対して呼出を行う
- 応答・通話機能
  - ・プッシュトーク機能……手動で送話と受話を切り替える
  - ・ミュートモード機能……通話中、ミュートモードボタンを押すと、カメラの映像送信を停止し、マイクをミュートする
  - ・自動着信機能……自動着信設定をしておくことで他のモニター付インターホン端末から個別呼出を受けた時に自動で通話状態に入る
  - ・プライバシー機能……プライバシー設定をしておくことで自動着信時、音と映像が漏れないようにする機能
- モニタリング機能
  - ・インターホンモニタリング……指定した端末の映像や音声をモニタリングする
    ただし、モニター付インターホン端末はモニタリングできない
  - ・ネットワークカメラモニタリング……ネットワークカメラの映像・音声をモニタリングする
    接続確認済のネットワークカメラについては当社ホームページを参照

映像を表示できるネットワークカメラの解像度	録画できるネットワークカメラの解像度
SXGA以下	QVGA、VGA、WVGA、HD、SXVGA

  - ・スキャンモニタリング……指定した複数の端末やネットワークカメラの映像や音声を、一定時間ごとに切り替えてモニタリングする
- 録画・録音機能
  - ・録画・録音……設定により、呼出時や通話開始時、モニタリング時に、microSDカード(市販品)にカメラの映像と通話内容を録画・録音する
  - ・録画・録音再生……端末やパソコンで、microSDカードに保存された録画・録音を再生する
- 転送機能
  - ・不在転送/スケジュール転送/遅延転送は予め設定した10端末へ転送可能
    ただし転送された呼出を再度転送する場合は、1端末への転送となる
  - ・保留転送機能……通話を他の端末に転送することができる
  - ・不在転送機能……不在転送設定をしておくことで呼出を受けた時に自動で転送先へ呼出を転送する
  - ・スケジュール転送機能……予めスケジュールを設定しておくことで、その設定に従い、呼出を受けた時に自動で転送先へ呼出を転送する
  - ・遅延転送機能……呼出を受けて一定時間応答を行わなければ自動的に転送先へ呼出を転送する
- ページング機能
  - ・グループページング……特定のグループに属する端末にページングを行う
  - ・一斉ページング……アドレス帳に登録されている全ての端末にページングを行う
    (注:ユニキャストで発信できる台数は50台まで)
  - ・メッセージページング……予め登録したメッセージデータをグループ、一斉にページングする
- 短縮ボタン

  8つの短縮ボタンそれぞれに、以下の機能を割り付けることができる
  - ・呼出……個別呼出、グループ呼出
  - ・ページング……グループページング、一斉ページング、メッセージページング
  - ・モニタリング……インターホンモニタリング、ネットワークカメラモニタリング、スキャンモニタリング
  - ・オプションリレー……短縮ボタンを押すと、設定した端末の接点出力を制御できる
- 接点入力

  4つの接点入力それぞれに、以下の機能を割り付けることができる
  - ・呼出……個別呼出、グループ呼出
  - ・通話応答……接点入力により、通話への応答をする
  - ・ページング……グループページング、一斉ページング、メッセージページング、外部音源入力ページング
  - ・LCDバックライト点灯……接点入力により、液晶ディスプレーを起動させる
  - ・API連携……接点入力により、CGIのコマンドを送信する

- 接点出力
  2つの接点出力それぞれに、以下の機能を割り付けることができる
  - 移報出力……呼出発信中/呼出着信中/通話中/ページング発信中/ページング着信中の中から選択(複数可)した動作が行われたときに、接点出力をする
  - 解錠・キー入力連動……解錠ボタンやキー入力により、解錠の指示を受けたときに接点出力をする
  - オプションリレー連動……他の端末からオプションリレーの指示を受けたときに、接点出力をする
- その他
  - IP-PBX連携……IP-PBXと連携ができる(詳しくは当社担当までお問い合わせください)
    (注：外線に接続されたPBXには接続しないこと)
  - 電気錠解錠機能……モニタリング時、通話時に電気錠を解錠する
  - 発信履歴と着信履歴を各500件記憶する
  - みやすさ補正機能……逆光時または夜間(暗い)映像を補正する
  - E-mail通知機能……呼出動作などに連動して予め登録した宛先にE-mailを送信する
  - 映像出力(ONVIF)……ONVIFに対応した他社製品で本機のカメラ映像を見ることができる
    接続確認済の他社製品については当社ホームページを参照する
  - スケジュール連動チャイム……予め設定したスケジュールにより、音源データを鳴動する
  - ピクチャー・イン・ピクチャー機能……呼出やモニタリング時などに、特定の2箇所のカメラの映像を同時に表示する
  - 監視機能……ライン監視や故障監視をする
- 表示灯一覧

表示灯	表示 ※1	内容
状態表示灯	橙点滅	起動中
		機器異常、起動エラー
		通信障害中、ライン監視・故障監視の異常
		ファームウェアバージョンアップ中
		初期化中
	橙点灯	電源投入時、転送セット中
	青点滅	呼出先話中
		呼出・モニタリング・ページング発信中
		呼出着信中
		電気錠解錠中 ※2
		未応答あり
		ページング着信中
		ネットワークカメラからのイベント通知着信中
	青点灯	正常動作中(待受中は、設定により点灯しない)

※1.内容により、点滅パターンが異なる
※2.自端末に接続されている電気錠が解錠しているときに点滅

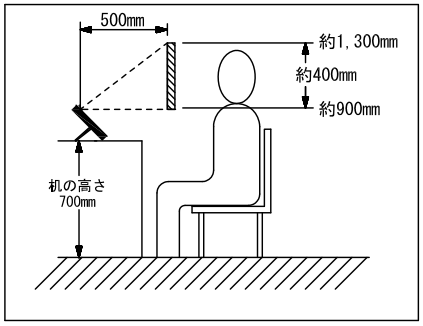
■撮像範囲と取付位置

カメラに照明などの光が入ることで映像が明るくちらついたり、被写体が暗くなることがあるため、間接照明にするなど直接カメラに光が入らないようにすること。

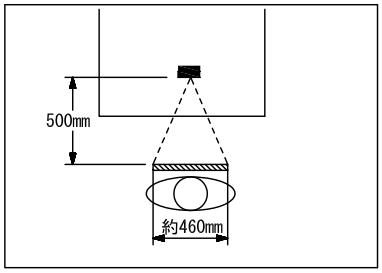
●卓上設置について

水平な机などに設置した場合(卓上台を45°、カメラ位置を最も下向き(-20°)にした状態)

上下

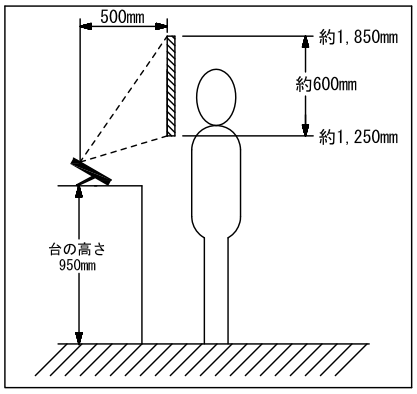


左右



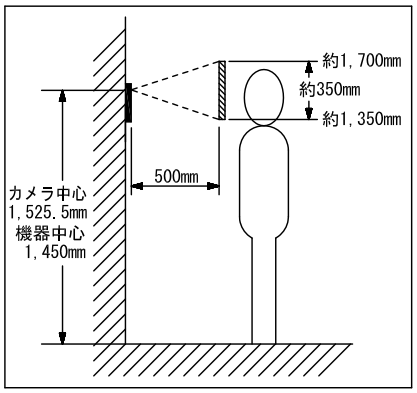
〈受付端末として使用する場合〉

水平な台などに設置した場合(卓上台を30°、カメラ位置を最も下向き(-20°)にした状態)

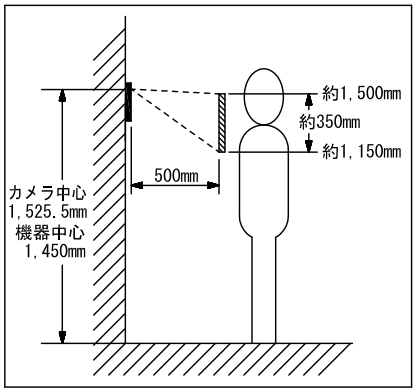


●壁取付について

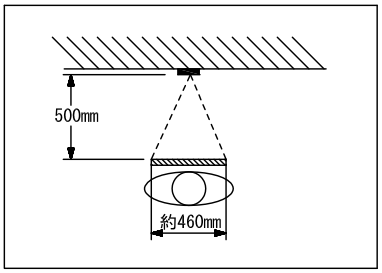
カメラ位置 正面



カメラ位置 最も下向き(-20°)



左右



品名	モニター付インターホン端末	図名	撮像範囲と取付位置			単位	mm	作成	2018年10月15日
品番	IX-MV7-HB	図番	I58518-7-8	頁	7/8	改訂	1	アイホン株式会社	

■設定について

- 端末設定
  端末の画面操作で行う設定
- WEB設定
  パソコンにてWEBブラウザーで端末にアクセスして行う設定
  システム拡張設定時は、WEB設定は使用できない。
  使用するパソコンの動作環境が以下の条件を満たしている必要がある。

ネットワーク	イーサネット(10BASE-T、100BASE-TX)
WEBブラウザー	Microsoft Edge / Internet Explorer 10.0, 11.0(TLS1.2を有効)

- システム支援ソフトによる設定
  システム内の全端末の設定を一括で行うアプリケーションソフト
  パソコンにインストールして使用する
  詳しくは「■システム支援ソフトについて」を参照

■システム支援ソフトについて

- 動作環境

OS	Windows® 7 Professional、Windows® 7 Enterprise、Windows® 7 Ultimate Windows® 8、Windows® 8 pro、Windows® 8 Enterprise Windows® 8.1、Windows® 8.1 pro、Windows® 8.1 Enterprise Windows® 10 Home、Windows® 10 pro、Windows® 10 Enterprise Windows® 10 Education、Windows® 11 Home、Windows® 11 pro、Windows® 11 Enterprise
CPU	1GHz以上の32ビット(x86)プロセッサまたは64ビット(x64)プロセッサ
メモリ	4GB RAM以上
画面解像度	1280x768以上

- 機能一覧
  - ・一覧表設定……システム内の全ての端末の設定を一覧表で行う
  - ・端末個別設定……システム内の端末の設定を端末毎で行う
  - ・設定ファイルのダウンロード……端末から設定ファイルを取得する
  - ・設定ファイルのアップロード……端末へ設定ファイルをアップロードする
  - ・端末検索……ネットワーク上に接続されているIXシステムの端末を検索する
  - ・故障端末の交換……故障時など、端末を交換する際にデータの入れ替えをする
  - ・設定ファイルの復元……設定ファイルを失くしたときなどに、設定ファイルを復元する
  - ・ファームウェアのバージョンアップ……端末のファームウェアをバージョンアップする
- 制約事項
  - ・システム支援ソフトで設定データを作成したあとに、WEB設定で一部の設定データを変更すると、システム支援ソフトで設定データを読み込めなくなる。

■監視ソフトについて

システム内の全端末のライン監視、故障監視を行うアプリケーションソフト
パソコンにインストールして使用する

- 動作環境

OS	Windows® 7 Professional、Windows® 7 Enterprise、Windows® 7 Ultimate Windows® 8、Windows® 8 pro、Windows® 8 Enterprise Windows® 8.1、Windows® 8.1 pro、Windows® 8.1 Enterprise Windows® 10 Home、Windows® 10 pro、Windows® 10 Enterprise Windows® 10 Education、Windows® 11 Home、Windows® 11 pro、Windows® 11 Enterprise
CPU	1GHz以上の32ビット(x86)プロセッサまたは64ビット(x64)プロセッサ
メモリ	4GB RAM以上
画面解像度	1280x768以上

- 機能一覧
  - ・ライン監視……システム内のIXシステムの端末のネットワークの疎通を確認する
  - ・故障監視……システム内のIXシステムの端末の故障状態を確認する
  - ・録画録音データの取得……IXシステムの録画録音機能付の端末のmicroSDカード内の録画・録音データを取得する